

15 番 市来 洋志 議員

1 総合支所の今後の在り方について

- (1) 各総合支所は地域に住む住民にとって一番身近な行政である。合併して 20 年経つが、今後の総合支所の在り方について示されたい。
- (2) 地域住民にとって総合支所とは旧町時代の役場であり、そこに行けば全てが解決できていたが、現在は予算もなく、ほとんど本庁の承認が必要となっている。今後、総合支所にある程度の予算をつけ、柔軟に、早急に対応することはできないか考えを示されたい。
- (3) 少子高齢が進み、本市も人口 10 万人を切っている現在、特に高齢者にとって総合支所の必要性が上がってきていると思う。少ない職員でいくつもの職務を兼務しなければいけない現状を鑑みDXを推進する動きもあるが、高齢者に理解するのは難しいと考える。ワンストップで問題解決できるような考えはないか示されたい。
- (4) 新規採用職員が長続きせず、退職されるケースが見られると聞く。理由はいろいろあると思うが、高い倍率を突破し、優秀な人材が長続きしないのは大変残念だと思う。職場に慣れさせるために総合支所に短期間でも配属させ、地域の温かさを感じられれば業務に対する考え方も変わると思う。市長の考えを示されたい。

2 霧島ヶ丘公園及びかのやばら園の児童・生徒の遠足での利用について

- (1) 今年の春のばら祭りも大盛況のうちに終了したと思われる。期間中は休日はもとより平日においても駐車場は多くの車が停まっていた。県内外から多くの観光客が来園されていたと思うが、児童・生徒の遠足での利用があったのか示されたい。
- (2) ばら祭りの時期は入園料を若干高くして少しでも利益を得ようとする考えは良いことだと思うが、児童・生徒の遠足をターゲットに入園料を下げる、若しくは無料にする考えはないか示されたい。
- (3) 霧島ヶ丘公園は、ばら園以外にも季節の花が見事に咲いている。行って見てみれば感動されると思うが、ばら祭りのシーズンほど人の訪れは見られないように思う。冬花火や、イルミネーション等の季節のイベントもされているが、観光公園として通年で人が集える場所になれるような考えはないか示されたい。